

ワンポイント！アドバイス！

在宅で介護をするために

在宅介護で苦労すること

精神的負担

自分のことは後回しになり、何もできなくなって気が滅入る

時間的負担

仕事や生活の時間を削って
介護に拘束されてしまう

肉体的負担

要介護者の身体を動かすことで、自
分の体に負担がかかる



介護は先が見えないために、不安やいらだちを感じことがあります。在宅で行う介護の大変さは、経験しないとわからないこともあります。今回は経験者の声をもとに、在宅で介護をするためのポイントをご紹介します。

在宅介護での負担を減らそう

精神的負担には…

- 相談相手を持ちましょう
通院先の医療相談員やケアマネジャー、
地域包括支援センター など



肉体的負担には…

- 楽な介助の仕方を学びましょう
 - 体重を支えるために必要な床面積（支
持基底面積）を広くし、安定させる
 - 重心の位置を低くし、近づけ、
移動をスムーズにする
 - てこの原理をつかう など

家族教室の
リーフレットが
参考になります



時間的負担には…

- 上手に介護施設を利用しましょう
 - 日中だけのデイサービス
 - 短期間入所するショートステイ
 - 生活の場を移す老人ホーム など

介護離職や介護うつを引き起こさない
ためにも、様々な選択肢を検討するこ
とが大切です。負担を減らし、無理なく続
けられる方法を考えていきましょう！



当院併設事業所 居宅介護センターとも